

点検・整備のご案内

シャフトレスモータ駆動の「きらりんMAX」

マシン診断点検により劣化個所を特定し、 効率的な整備項目をご提案

現在、多数のお客様にご使用頂いているシャフトレス機は、
初号機生産開始より約16年が経過しました。
今後、機齢経過により、経年劣化が原因で
突発的な故障が増加してくる時期になっていきます。



MAINTENANCE MENU

きらりん整備の流れ

1 マシン診断／点検



2 整備項目のご提案



3 ご契約・整備の実施

従来のきらりん点検との違い

シャフトレスモータ振動診断

- 1 納入後からの経過年数（稼働時間）によるモータ損耗予想
- 2 異音、異常発熱等の有無を現物確認



- 3 モータの機械的（支持ベアリング）損耗状況を数値で判定



MAINTENANCE TERM

診断期間

〈駆動系が、主機＋ラインシャフト駆動からシャフトレスモータ駆動になったことで点検項目がNEO機と比べて減少〉

従来のきらりん

点検日数

3日間



きらりんMAX

点検日数

2日間

POINT

きらりんMAXのポイント

1

マシンの状態を把握し、
一括した整備提案
（マシン整備計画には不可欠）

2

一括した整備実施による
整備コスト削減

3

整備ご発注時に
点検費用分を値引き※

（※お値引き額は、ご発注金額により変動します。）